Press Release

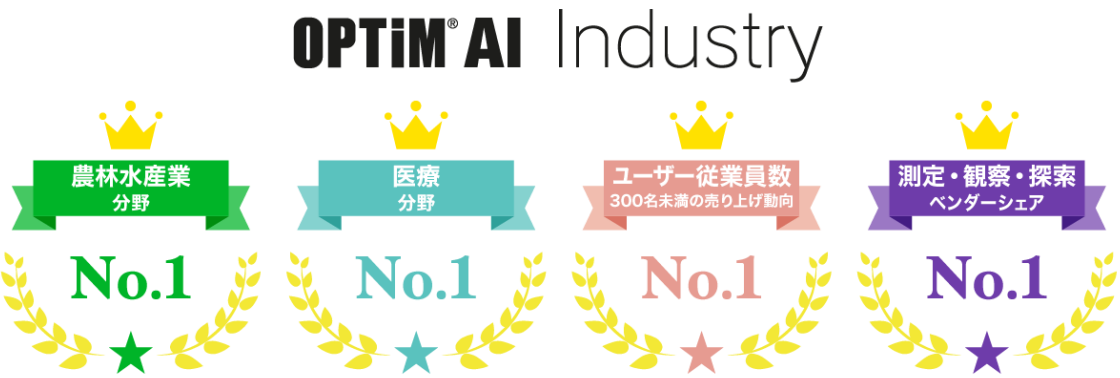
2019 年 10 月 7 日

報道関係者各位

株式会社オプティム
（東証一部、コード：3694）

オプティムの AI ソリューションが 4 部門で市場シェア No.1 を獲得
～ ミック経済研究所発刊の調査レポートにおいて ～

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム（以下 オプティム）は、株式会社ミック経済研究所※1（以下 ミック経済研究所）が発刊した調査レポート「AI（ディープラーニング）活用の画像認識ソリューション市場の現状と展望【2019 年度版】」において、オプティムの AI ソリューションが、業種別売上高動向の「農林水産業」・「医療」部門、ユーザー従業員規模別売上高動向の「ユーザー従業員数 300 名未満の売上動向」部門、測定・観察・探索市場動向の「測定・観察・探索ベンダーシェア」の 4 部門でシェア 1 位※2 となりましたことをお知らせいたします。



■本調査レポート内容

本調査レポートは、活性化している AI（ディープラーニング）による画像解析市場の現状の市場規模や開発動向を明らかにし、中期的な市場の動向を明らかにすることを目的として、34 の企業が調査対象となっております。レポートでは、画像認識分野での AI 活用が進むであろうと見込まれる 6 分野（検査・検品（品質管理、異常検知）、セキュリティ、マーケティング、物品管理、測定・観察・探索、その他）について、直接面接・アンケート等により調査・分析を行っております。（調査期間：2019 年 7 月～9 月）

本調査レポートにおいて、オプティムの AI ソリューションが、業種別売上高動向の「農林水産業」分野で 2018 年度売上高シェア 84.2%、「医療」分野の 2018 年度売上高シェア 43.2%を獲得し、シェア 1 位を獲得しました。

また、ユーザー従業員規模別売上高動向においても、「ユーザー従業員数 300 名未満の売上動向」の 2018 年度売上高シェア 34.2%を獲得してシェア 1 位となりました。

さらに、測定・観察・探索市場動向の「測定・観察・探索ベンダーシェア」においても、2018 年度売上高シェア 12.9%を獲得してシェア 1 位となっております。

なお、今後の画像認識分野での AI 活用市場における見込値ならびに予測値において、上記「農林水産業」・「医療」・「ユーザー従業員数 300 名未満の売上動向」・「測定・観察・探索ベンダーシェア」の 2019 年度の見込値、2020 年度の予測値では、引き続きシェア 1 位となっております。

そして、ディープラーニング活用の画像認識ソリューションベンダーの市場動向・ベンダーシェアの「画像認識ソリューション売上高」において、2019 年度の見込値ならびに 2020 年度の予測値でシェア 2 位、アプリケーションの売上動向の「調査企業におけるアプリケーション売上高」において、2019 年度の見込値ならびに 2020 年度の予測値でシェア 1 位であるとされています。

このたびの結果を受け、以下に経営企画本部 ディレクターである、山本 大祐のコメントを記載いたします。

■株式会社オプティム 経営企画本部 ディレクター 山本 大祐からのコメント

本調査レポートを通し、オプティムの AI ソリューションが市場の中で高いポテンシャルを持つものと市場に判断された結果だと考え大変うれしく思います。

オプティムでは、第 4 次産業革命の中心的役割を果たすために、AI・IoT・Robotics 分野の研究開発、AI・IoT プラットフォーム「OPTiM Cloud IoT OS」へ積極的投資を実施しており、さらなるサービスの拡充を進めてまいります。

※1 本社：東京都中央区、代表取締役会長：有賀 章
※2 出典：ミック経済研究所 2019 年 9 月 17 日発刊、「AI（ディープラーニング）活用の画像認識ソリューション市場の現状と展望【2019 年度版】」より。

Press Release

■「OPTiM INNOVATION 2019」について

2019 年 10 月 24 日（木）～25 日（金）に、東京目黒区にあるホテル雅叙園東京にて、「イノベーション」をテーマとしたイベント「OPTiM INNOVATION 2019」を開催いたします。本イベントではオプティムの No.1 を獲得した AI ソリューションについて展示を通じてより詳細に知ることができます。また、さまざまな業界で活躍されている方々の講演や、新 AI サービスの発表も予定しております。お時間のある方はぜひお越しください。

詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。
https://www.optim.co.jp/event/201910-optiminnovation

【株式会社オプティムについて】

商号：	株式会社オプティム
上場市場：	東京証券取引所市場第一部
証券コード：	3694
URL：	https://www.optim.co.jp/
佐賀本店：	佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
東京本社：	東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
代表者：	菅谷 俊二
主要株主：	菅谷 俊二 東日本電信電話株式会社 富士ゼロックス株式会社
設立：	2000 年 6 月
資本金：	443 百万円
主要取引先：	NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社など（五十音順）
事業内容：	ライセンス販売・保守サポートサービス（オプティマル）事業 （IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス）

【Copyright・商標】
※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社オプティム　マーケティング広報担当　村上
TEL: 03-6435-8570　FAX: 03-6435-8560
E- Mail : press@optim.co.jp
OPTiM Cloud IoT OS サービスページ: https://www.optim.cloud/